

家庭医療の専門性（北海道家庭医療学センター）

1. 家庭医が提供する専門的アプローチ

- （1）患者中心の医療
- （2）家族志向型のケア
- （3）地域包括プライマリ・ケア

2. 家庭医療で必要なプラクティス・マネジメント

- （1）介入のチェック・ポイント：近接性、包括性、継続性、協調性、責任性
- （2）向上させるアウトカム：医療の安全性、利用者の満足度・健康改善度、診療所経営、家庭医の満足度・QOL
- （3）自己洞察と家庭医としての発展：能力・限界・自己の感情への気づき、プロフェッショナルリズム、態度、価値観、信念、倫理観、仕事とプライベートのバランス、家庭医の満足とQOL、生涯学習、質向上活動

3. 家庭医療に特異的な問題解決技法

- （1）地域での有病率や発生率を考慮した独自の意思決定プロセス
- （2）同時に存在する多くの問題に対応
- （3）不可避な不確実性に耐える
- （4）効率的な問題解決